

夕刊 九月十七日 發行 九月十七日 休刊日 翌日 祭日

炭礦民俗誌續稿 (四) 山口彌一郎

嘗て常磐地方では十二、いで濟せる様になる。これ三才の若い女兒が後山夫とに對する自抗夫は他山に流して入抗死すると其の佛れ出す其の土地に在つて抗を非常に貴重なものとし勝夫になつてゐるので時時山等よりまで佛詣りに來た業も許される。親分、見分もこの言ふことである。...

富士講とお稲荷さん 市川健次

○稲荷さんの話 これは先づ先づの富士講の守衛をしてゐる「さん」といふのであつた。...

宿命の嵐 河岡翠子

宿命の嵐は去れり 宿命の嵐は去れり 宿命の嵐は去れり 宿命の嵐は去れり...

高橋是清 佐々木今朝

高橋是清 高橋是清は一萬六千呎の高地だつた。水のやうにカラカラは一萬六千呎の高地だつた。...

苦蚊吟 小野野平

苦蚊吟 苦蚊吟 苦蚊吟 苦蚊吟 苦蚊吟...

四首 小笠原文夫

四首 四首 四首 四首 四首...

友部株式会社 株主様へ 敬啓 友部株式会社は、一昨年より、一昨年より、一昨年より...



高橋是清の物語 高橋是清は、一昨年より、一昨年より、一昨年より...

御贈答に 商品券 東かや洋服店 平野町三丁目

諸機械製作販賣 田邊製作所 平白銀町(露前通) 電話二九四番

安齊醫院 院長 安齊徹 外科、内臓外科、工ツキス光線科、産婦人科、醫學士 黒澤廣

照山株式平支店 主任 常盤光威 福島縣平野町五番 電話 四十六番

小商店員募集 (十五、六才) 委細面談

木村病院 院長 木村寅次郎 醫學博士 内木宗八 藥劑師 大岩俊雄 平野町十九番地 電話一六四番

高久病院 醫學士 高久忠 醫學士 高久忠 醫學士 高久忠 醫學士 高久忠

水むし 一家に一瓶 新時代の家庭常備薬 小さな怪我、創傷、腫瘍、皮膚掻痒症、しらくも、いんきん、たむし、はたけ、乾癬

オクスン 強力殺菌消毒最新薬 傷かさ小、傷かさ小、傷かさ小、傷かさ小、傷かさ小

ホシ薬舗 福島縣平野町三丁目三〇 星子エンストア平野部 電話四二九番

酒禍妻子を死に導き 出家遁世高野山登り

湯本の母娘心中後日譚

平常温和な律儀者に似ても、供と親戚に預け、只ことな事務にまわつた心持は知る由らう一度手を離すと、らぬ他所の服装を整へも無いが「もともと」な家を忘れ去り、酒の因縁となつた。それは自分の罪に於いて、酒の因縁となつた。それは自分の罪に於いて、酒の因縁となつた。それは自分の罪に於いて、酒の因縁となつた。

オリビ歐亞旅行談

あす十三日開

本石川線に沿つた湯本村上湯長谷地内の用水池に浮んだ母子の死体。それが浮んだ酒の因縁からと判つて深刻な人生悲劇を世間一ぱいに...

児童達の養育で 貯金が出来た!

箕輪第一生努力の結果

箕輪第一小學校で二十二日、この積額百八十八圓の如く児童園に上つた。最良成績が五圓七十四錢。不良一圓四十一錢で一人平均三圓五十錢を得た。

四倉町の上水道 條件付として認可

愈々来る廿四日工式

四倉町上水道工事は既報の如く認可されては久し。漸次、主務省に認可申請中で町大字田の網部藩が...

忠魂碑参拜

在郷軍人分會

明洲事變五周年記念日。在郷軍人分會は明洲事變五周年記念日に...

ドシヤ降りのなかで 鐵路に邪戀を清算す

昨夜内郷の心中事件

昨夜ドシヤ降りの中、鐵道十一時四十七分發下り客車が同線より東方一軒二百米の内郷村高坂地内を...

病院で結んだ仲

十四日から行方を晦す

二人の仲は去る七月から結んだので知人や同村駐在巡査に...

抱主方で大暴れ

昭和人絹の職工留置さる

錦村大字江東荒井二方人前記福本に至つて怒鳴り散らした抱主方が大暴れした。昭和人絹の職工留置さる。

酌婦を殴つて只酒

内郷の不良殘黨送檢

内郷の不良殘黨送檢。酌婦を殴つて只酒。内郷の不良殘黨送檢。

共ニ葬つて下さい

遺書、鉛筆の走り書き

遺書、鉛筆の走り書き。共ニ葬つて下さい。遺書、鉛筆の走り書き。

搜索費を出せ

醉漢料理屋へ暴れ込む

醉漢料理屋へ暴れ込む。搜索費を出せ。醉漢料理屋へ暴れ込む。

天候

豫報

天候 豫報。天候 豫報。天候 豫報。

乞食の死

町内町外に散らばる

乞食の死 町内町外に散らばる。乞食の死 町内町外に散らばる。

お披露目

開花から

お披露目 開花から。お披露目 開花から。

前田醫院

小名濱町 湯本町 湯本町 湯本町

石城中小商工互融會

事務所 湯本町 湯本町

皮膚科 泌尿器科 性病科

江尻醫院

大野球戰 奉天實業對 日立鑛山軍

九月十八日午後二時

白馬の雪

辰の日本店

互融會事業

報告(昭和十一年)